

テーマ

浮き方の違うたれ瓶の動きを調べよう！

概要


条件を変えてたれ瓶の浮き沈みを調べます。


準備物

たれびん（魚型）、水、六角ナット、ペットボトル（500ml、ふた付）
アクリル容器（透明容器）

実験手順

-  透明容器の8分目まで、水を入れます。
-  魚の形をしたたれ瓶のふたをはずし、口の部分に六角ナットをはめ込みます。
-  同じものを2つつくります。
-  ナットをつけたたれ瓶2つを水に浮かべます。
-  片方のたれ瓶は、尾ビシだけが水面から出るように水を入れます。
-  もう片方のたれ瓶は、腹から尾ビシにかけて水面から出るように水を入れます。

- 7  2本のペットボトルに水をいっぱいまで入れ、水中で2種類のたれ瓶をそれぞれ入れてキャップをしっかりとめます。
-

- 8  それぞれのペットボトルを手で押したり放したりして、たれ瓶の動きを観察します。
-

参考文献

「21世紀こども百科 科学館」 小学館

「たのしくわかる物理実験事典」 左巻健男・滝川洋二編著 東京書籍

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2011年